



第 23 回例会

2024. 1.31

会員 71 名中 26 名出席 出席率 36.62%  
修正 45 名出席 出席率 63.38%  
メイクアップ 19 名



クラブテーマ

「奉仕の理念を世界に向けて愛を分かち合おう」  
方針

1. ローターアクトの地位向上
2. 女兒のエンパワメント
3. DEIの促進
4. ポリオ根絶
5. ローター行動計画の実施

例会場：クーラクーリアンテサンパレス 福島市上町 4-30 / 開催日：毎週水曜日 12 時 30 分

夜間例会場：クーラクーリアンテサンパレス (4Fベリ) / 18 時 30 分

◆会長挨拶 菅野 良二 会長、 福島 21RC 小林 利光 会長



本日はポールハリス追悼合同夜間例会です。

ポールハリス追悼例会スピーチは後ほど大橋 廣治 PG よりご講演がありますので  
どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、最初に両クラブの新会員の皆様にご挨拶と福島 21 ロータークラブの  
歴史について少し話させていただきます。福島 21 ロータークラブは、2001 年に



当クラブから独立され 24 年になりました。当時スポンサークラブである  
福島南ロータリークラブ特別代表は当クラブの名誉会員  
齋藤 浩氏の指導を受けながら 2001 年(平成 13 年)1 月 31  
日に創立されました。その当時、当クラブの会員数は 80 名  
で、福島 21 ロータークラブが独立され互いに親子クラブとし今に至っております。



今年度、当クラブの重要目標である会員増強は 2001 年に最高会員数であった 80 名プラス 1 名の 81 名  
を目指しております。又、81 名の 15%を女性会員とすることを目指しており河野忠会員増強委員長を  
はじめ会員増強委員の皆様と毎月、会員増強の為の戦略会議を開いております。ロータリーを知る会が来月、  
2 回目を 2 月 9 日に開催されますので当クラブの皆様も是非、1 人でも良いのでご紹介頂きたく思います  
のでよろしくお願い申し上げます。

最後に、2 月 14 日から 4 泊 5 日で当クラブから 16 名にて、  
フィリピン・セブロータリークラブとのグローバル補助金での  
女子高校支援の高校公式訪問及び、セブロータリークラブとの  
友好クラブ締結式にセブ島に行き参ります。帰国後には皆様  
に国際奉仕活動についてご報告いたしますのでよろしくお願い  
申し上げます。

今日は例会後、ポールハリス追悼合同懇親会が開催されます  
ので両クラブの皆様と共にポールハリスの生前を偲びながら  
懇親したいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます  
て会長挨拶とさせていただきます ありがとうございます。



ハリス生誕記念日にちなみ、ポール・ハリス語録をご紹介します!

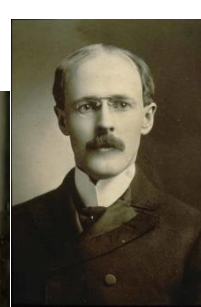
自分が 1905 年にロータリークラブを作ったのは、格別の意味が  
あったのではなく、ただ淋しかったからだ。

ロータリーとは何かと問われれば、自分は躊躇する事なく  
「寛容」と答えるであろう。

「ロータリーは寛容の中に宿る」と私は確信しております。

ロータリーとは親睦と奉仕との調和の中に宿るのであります。  
したがって「親睦なくして奉仕なし。奉仕なくして親睦なし」で  
あります。

最良のクラブとは最高の出席率を保持するクラブである。



◆例会終了後・ポールハリス追悼合同懇親会（親睦活動委員会）



【写真撮影のご協力】：公共イメージ・IT委員会「佐久間 功 大委員長」ありがとうございました。